

(様式第1号)

みなとSDGsパートナー 登録申請書

2023年2月8日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企業・団体名	大東港運株式会社
所在地	〒108-0023 東京都港区芝浦4-6-8 田町ファーストビル7階
代表者役職・氏名	代表取締役社長 曽根 好貞
担当者連絡先	電話：03-5476-9714
	メール：c-ohnuki@dai-to-koun.co.jp
ウェブサイトURL	https://www.dai-to-koun.co.jp/

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

<p>弊社は、1957年(昭和32年)に設立以来、東京・横浜・大阪を中心に港湾運送事業ならびに海運業、倉庫業、通関業など各種事業を営んでおり、主に輸出入通関、港湾運送を一貫して荷主様より引受けしております。</p> <p>特に冷凍・冷蔵の畜産物・水産物等、食品の通関においては国内トップクラスの取り扱いをしており、他社に負けない豊かな経験と実績を持っております。</p>

3 側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	職業生活と家庭生活の両立のための時間外労働削減。	職員の法定時間外労働を削減する 【現状】 19.5 時間 【目標】 15 時間以内
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	管理職を目指す社員のキャリア意識向上、適性判断のための教育的アセスメント研修実施。	女性管理職を増やす 【現状】 6.45% 【目標】 20%
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	ペーパーレス化の推進	コピー用紙の使用量を削減する 【2019 年度】7,758 千枚 【目標】2019 年度比 50%削減


(次項へ続く)

SDGs達成に向けた具体的な取組

子会社含む

カテゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	・社内規定集にコンプライアンス規定にて差別・ハラスメントの禁止を明記 ・コンプライアンス・リスク全社統括委員長、コンプライアンス窓口(内部・外部)を設置					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3							16.1 16.2 16.7
2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	・ハラスメント相談窓口(内部・連携)設置 ・職場におけるハラスメントの防止に関する規定を明記 ・コンプライアンス標語ポスター、社内ポータルサイトに掲載					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8									16.1
3	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	・各部署の労働時間 人事部で把握、経営会議で報告、都度改善指導 ・勤怠管理システムを通して各従業員の労働時間を管理 ・ITを利用した業務効率の改善 ・時短制度や時差出勤の実施 ・「ホワイト物流」賛同								8.5 8.8									
4	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	・国籍による採用の差別はしていない				4.4				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3							
5	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	・アルコール検知器を使用したアルコールチェックの実施 ・新型コロナウイルス等の感染症対策 社内通知(マスク着用、手指消毒液、パーテーション、非接触型カメラの設置) ・安全パトロールの実施 ・事故事例 社内共有、再発防止の努めている ・熱中症対策				3				8									
6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	・メンター制度の導入 ・ストレスチェック実施(年1回)、個人へのフィードバックを行うとともに高ストレス者と判断された社員には医師による面談指導受信推奨メール通知 ・パルスサーベイ実施(エンゲージメント・メンタルヘルス調査)				3													
7	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	・多様な人材が活躍できるよう取り組んでいる。だいとうファーム3名 ・時差出勤、テレワークと出勤を組み合わせたのハイブリットワークの展開 ・出産・育児 環境の整備						5.1 5.5		8.5		10.2 10.3							
8	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	・OJTトレーナー研修の実施 ・昇格に関する管理職・中堅などへの通信教育 ・女性取締役の登用(社外取締役) ・資格取得費用の補助				4	5.5			8	9								
9	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している						5.5			8.5		10.2 10.3							
10	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	・【予定】健康経営優良法人の取得を目指す ・残業時間削減への取り組み ・インフルエンザ予防接種の費用会社負担 ・コロナ対策事務局による対応マニュアル・ガイドラインの社内周知 ・結婚、配偶者の分娩、親族死亡、災害発生等、多様な休暇付与制度				3				8									
11	【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R(リデュース、リユース、リサイクル)の推進に取り組んでいる	・社内ごみの分別を通してのリサイクル活動の推進 ・エコキャップ活動 ・カレンダー、手帳の有効活用 ・電子印鑑システム採用による押印の簡略化 ・稟議・査定書、社内申請、通関書類一式の電子保存											11.6 12.4 12.5		14.1				

カテゴリー	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
12 13 14 15 16 17 18 19 20	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている								7.3						13				
	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている	・[予定] エコドライブの実施、低公害車の導入、輸送効率の向上による温室効果ガス排出量の低減を務める ・[予定] ハイブリット車の導入							7.2 7.3				12.4	13.3					
	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる			3.9		6.3						11.6	12.4						
	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	・[予定] エコマーク商品等のグリーン購入の推進					6.6										15		
	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	・地下水を利用した駐車場の融雪(水文)					6.4 6.6												
	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、または同等の環境マネジメント規格を取得している	・HACCP認証を取得(水文 2022年4月) ・[予定] ISO22000, FSSC22000 の取得		3.9		6	7						12	13.3	14	15			
	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	・[予定] SDGs(環境)の取り組みを社内で共有											12.6						
	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	・[予定] サステナビリティ(環境)の項目開示 ・[予定] 太陽光発電の設置							7.2					13					
	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる												12.2	13	14	15			
21 22 23 24	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	・AEO通関業者の認定		3.9								12.4							
	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	・PCの定期的な入替 ・UiPath(RPAシステム)バージョンアップ								9									
	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	・ITを活用したペーパーレス(書類の電子化、FAX メールへの移行)					6					12	13	14	15				
	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
25 26 27	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	・MINATOシティ-halfマラソン サポーターA協賛社(2018,2019) (2020,2021開催中止)			4						9	11	12		14	15		17	
	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	・みなと区民まつりの「福祉バザー」へ物品寄付 ・[予定] 社内で子供服の寄付、自治体寄付			4							11			14	15		17	
	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地消地産、地産外商)している									8	9		11	12	13				

カテゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs(17ゴールと169ターゲット)関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
28	【内部管理体制】 ・SDGsの達成に向けた経営理念及び経営目標を社内でも共有している	・【予定】次期中期経営計画(2023年度～)は、SDGsの社内浸透に向け、社内報等で発信を始めている。								8	9							17	
29	【法令遵守】 ・反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄、不正競争行為の防止など法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	・AEO教育、通関総括より従業員に重要性を教育・周知(年1回のAEO研修、誤謬報告) ・コンプライアンス委員会の設置																16	
30	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	・コーポレートガバナンス体制の構築 ・【予定】脱炭素経営																16	
31	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー()との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している(利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	・コーポレート・ガバナンスやIRの適時公表 ・株主・投資家向け・株主総会年1回																16 17	
32	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	・内部監査室 内部監査室長の任命、監査を行っている。 ・法令遵守の為のマニュアルのチェックなどを行っている																16	
33	【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	・社会貢献活動BOXの設置 ・【予定】SDGs取り組み社内共有・発信																16	
34	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	・自然災害や感染症に対するBCPを策定 ・安否情報確認システムを導入 ・防災グッズ、救急セットの備蓄や防災訓練の実施									9		11		13			16	
35	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	・独立社外取締役を長とする指名委員会にて検討を行っている。								8	9							17	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

- 【記載留意事項】
- ・各カテゴリ毎に少なくとも1つ以上の項目に「具体的な取組」を記載して下さい。
 - ・今回の申請に合わせて、今後取り組む予定のものについても「具体的な取組」として記載頂くことが可能ですので、積極的に記載して下さい。
 - ・なお、今後取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載して下さい。
 - ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載して下さい。
 - ・取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載して下さい。
 - ・「主なSDGs(17ゴールと169ターゲット)関連項目」はあくまでも標準的なゴールとターゲット番号を記載したものです。個別の取組に合わせて必要に応じて適宜変更して下さい。